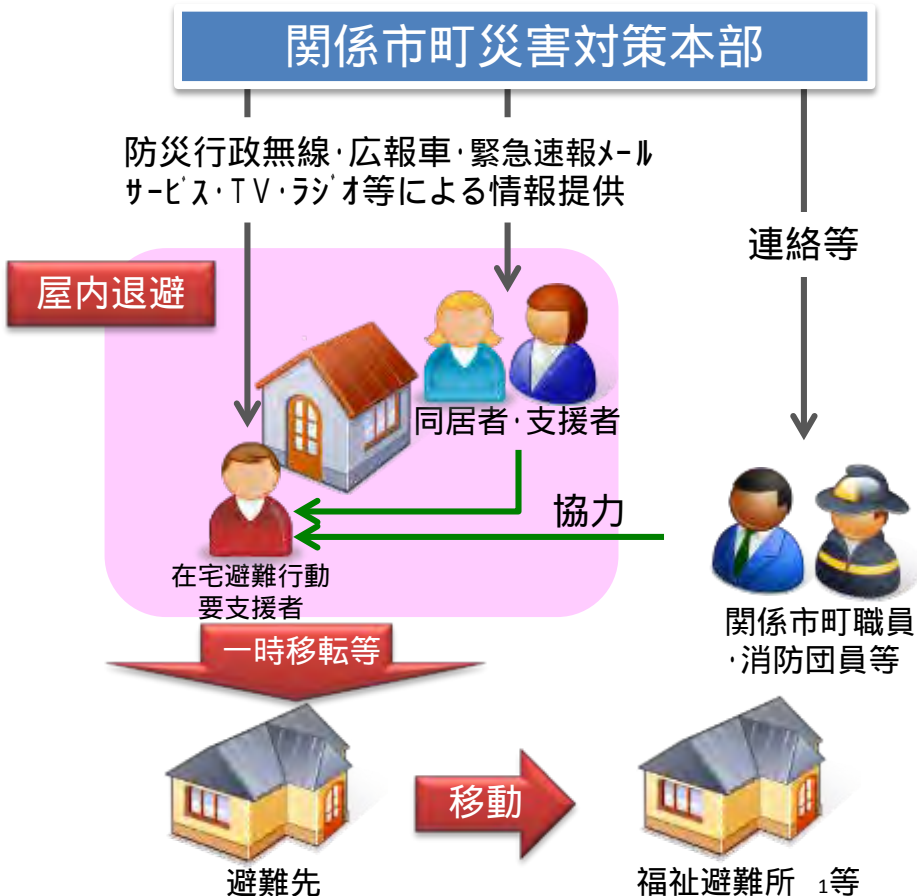


UPZ内における在宅の避難行動要支援者の防護措置

- 在宅の避難行動要支援者及び同居者並びに屋内退避や避難に協力してくれる支援者に対し、防災行政無線、広報車、緊急速報メールサービス、TV、ラジオ等を用いて情報提供を行い、在宅の避難行動要支援者の屋内退避・一時移転等を実施。
- 支援者の同行により避難可能な者について、一時移転等が必要となった際には、関係市町が準備した避難先に一時移転等を行う。なお、一般の避難先施設では、避難生活に困難が生じる在宅の避難行動要支援者は、鹿児島県災害対策本部において関係機関と調整し福祉避難所等へ移動する。



1 県内福祉避難所数(UPZ内地域を除く): 471施設

UPZ内の在宅の避難行動要支援者数

	5 ~ 30Km圏内
薩摩川内市	2,485 (1,612)
いちき串木野市	768 (722)
阿久根市	959 (827)
鹿児島市	28 (24)
出水市	260 (164)
日置市	1,168 (831)
姪良市	1 (0)
さつま町	317 (310)
長島町	48 (48)
合計	6,034 (4,538)

2 ()内は支援者有り

3 人数は平成29年4月現在の概数

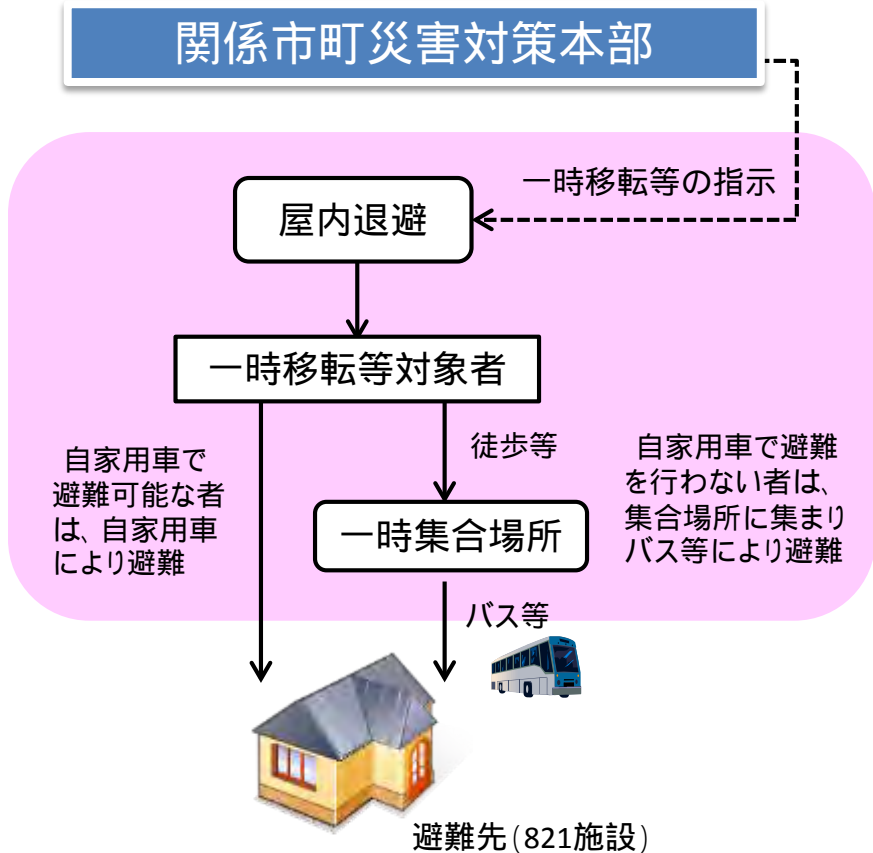
4 支援者がいない者については、今後支援者を確保していく。また、支援者が確保できない場合においても、緊急時に消防団や自主防災組織等の避難支援等関係者と情報を共有し、避難支援等関係者による屋内退避・一時移転等の支援ができる体制を整備。

UPZ内の一般住民の防護措置

- 国の原子力災害対策本部は、緊急時モニタリングの結果に基づき、原子力災害対策指針で定める基準（OIL）に基づき、空間放射線量率が基準値を超える区域を特定し、当該区域の住民に対し一時移転等を指示。
- 国の原子力災害対策本部の指示に基づき、当該区域の市町災害対策本部より、防災行政無線、広報車、緊急速報メールサービス、TV、ラジオ等を用いて一時移転等の指示を伝達。
- 当該住民は避難計画で定めている避難先へ一時移転等を実施。
- 自家用車による避難が可能な住民は自家用車により避難。それ以外の住民は、県が確保するバス等により避難。

< UPZ内市町の避難先 >

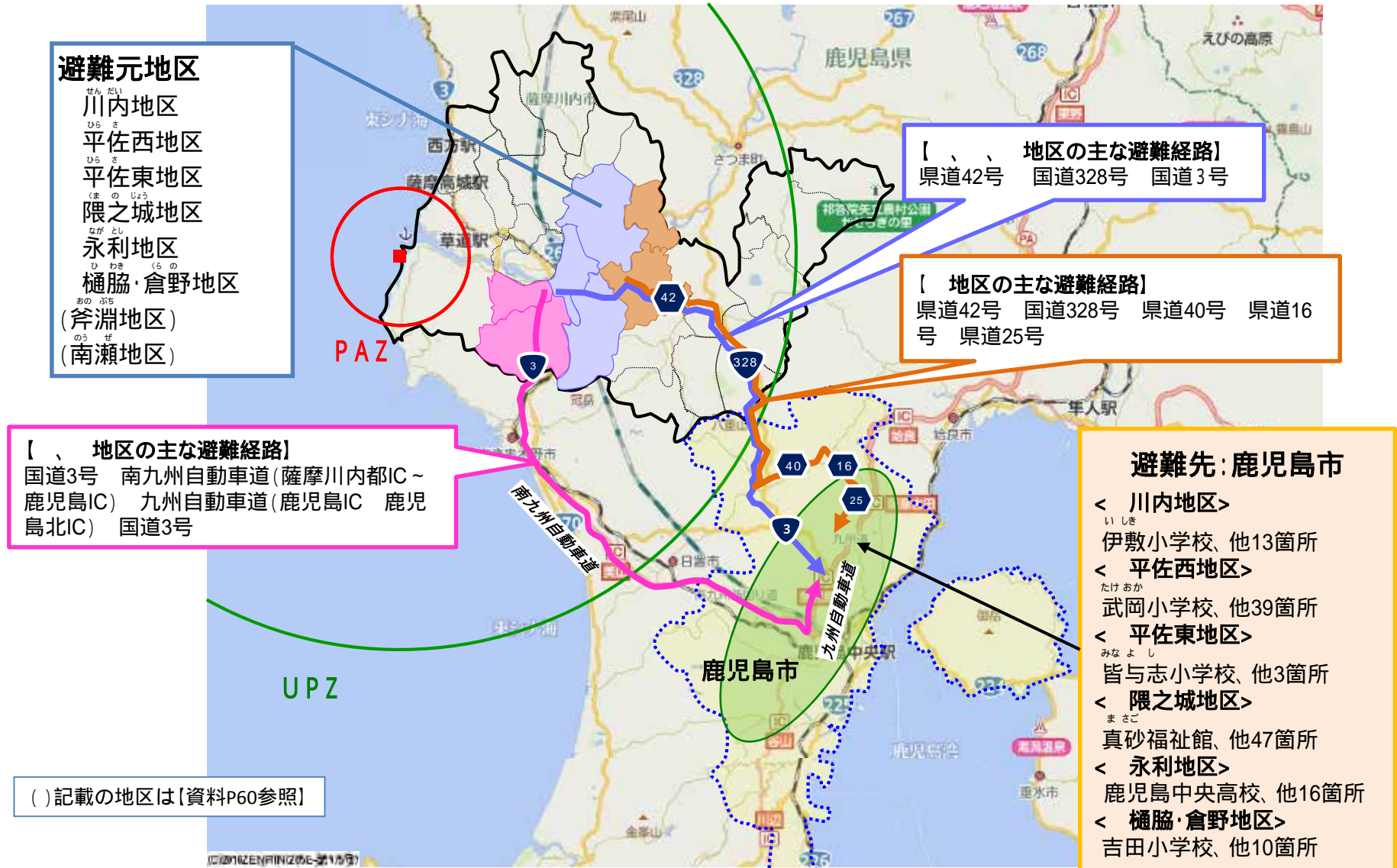
平成29年4月1日時点



市町名	避難先
薩摩川内市 87,944人	鹿児島市、霧島市、姶良市、湧水町、垂水市、曾於市、南さつま市、薩摩川内市内
いちき串木野市 28,569人	鹿児島市、南九州市、指宿市、枕崎市
阿久根市 21,267人	姶良市、伊佐市、湧水町、長島町、熊本県芦北町、熊本県津奈木町
鹿児島市 827人	鹿児島市内
出水市 21,783人	伊佐市、霧島市、熊本県水俣市、出水市内
日置市 26,348人	南さつま市、日置市内
姶良市 9人	姶良市内
さつま町 16,165人	鹿児島市、霧島市、さつま町内
長島町 849人	長島町内

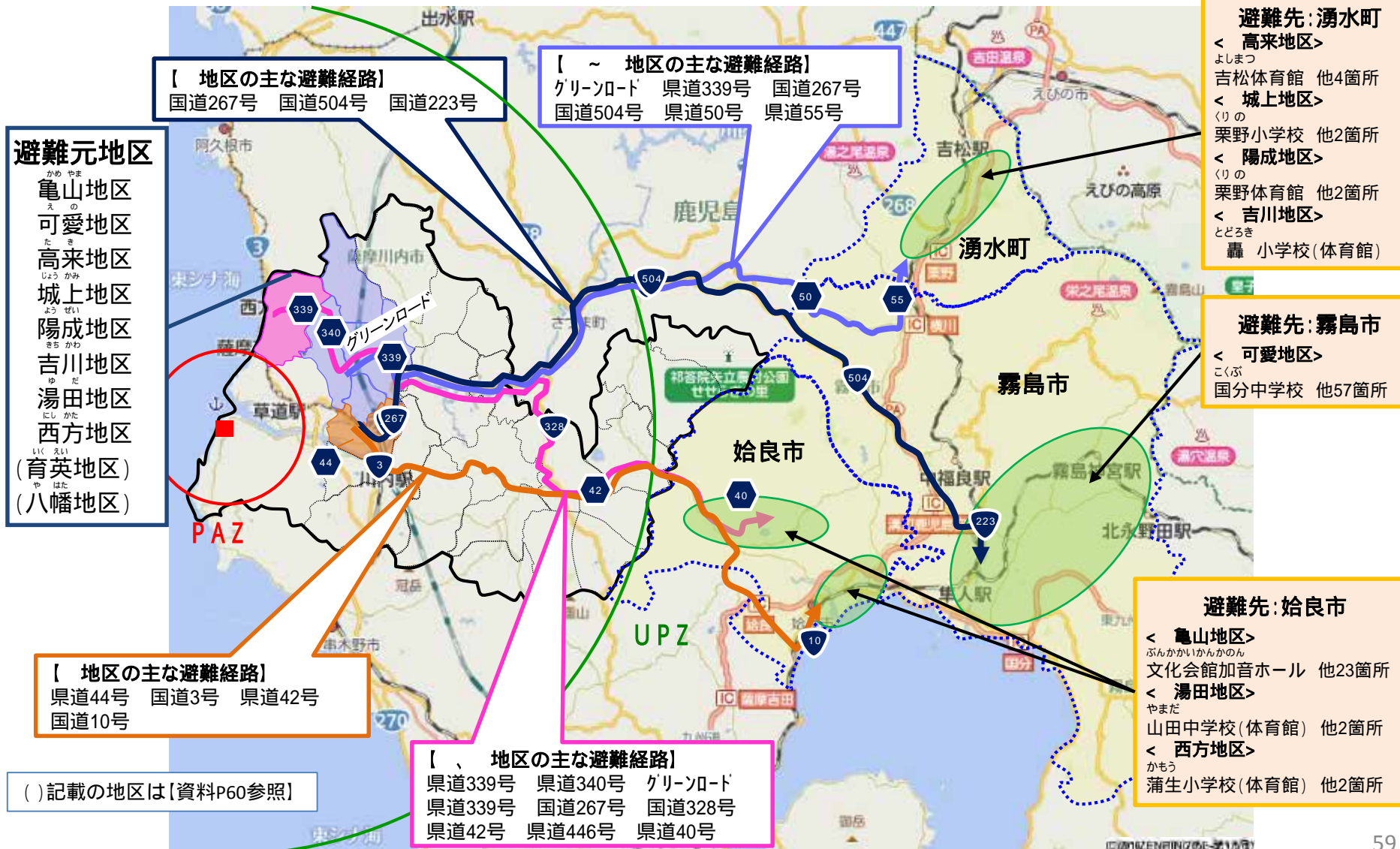
UPZ内から避難先施設までの主な経路（薩摩川内市）

○ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。



UPZ内から避難先施設までの主な経路（薩摩川内市）

○ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。



【 地区の主な避難経路】
国道267号 国道504号 国道223号

【 ~ 地区の主な避難経路】
グリーンロード 県道339号 国道267号
国道504号 県道50号 県道55号

- 避難元地区**
- 亀山地区
 - 可愛地区
 - 高来地区
 - 城上地区
 - 陽成地区
 - 吉川地区
 - 湯田地区
 - 西方地区
 - (育英地区)
 - (八幡地区)

- 避難先:湧水町**
- < 高来地区>
よしまつ 吉松体育館 他4箇所
 - < 城上地区>
くりの 栗野小学校 他2箇所
 - < 陽成地区>
くりの 栗野体育館 他2箇所
 - < 吉川地区>
とどろき 轟 小学校(体育館)

- 避難先:霧島市**
- < 可愛地区>
こいぶ 国分中学校 他57箇所

- 避難先:始良市**
- < 亀山地区>
ぶんかいかい 文化会館加音ホール 他23箇所
 - < 湯田地区>
やまだ 山田中学校(体育館) 他2箇所
 - < 西方地区>
かもう 蒲生小学校(体育館) 他2箇所

【 地区の主な避難経路】
県道44号 国道3号 県道42号
国道10号

【 、 地区の主な避難経路】
県道339号 県道340号 グリーンロード
県道339号 国道267号 国道328号
県道42号 県道446号 県道40号

()記載の地区は[資料P60参照]

UPZ内から避難先施設までの主な経路（薩摩川内市）

○ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。

- 避難元地区**
- 育英地区
 - 斧淵地区
 - 南瀬地区
 - 山田地区
 - 鳥丸地区
 - 藤川地区
 - 八幡地区
 - (龜山地区)
 - (可愛地区)
 - (平佐東地区)
 - (城上地区)
 - (樋脇・倉野地区)



【 ~ の主な避難経路】
国道267号 国道504号 国道223号 国道10号

【 の主な避難経路】
国道267号 国道328号 県道42号 国道10号 国道220号

- 避難先: 曾於市**
- < 育英地区 >
たからべ 財部農業者トレーニングセンター 他10箇所
 - < 斧淵地区 >
すえよし 末吉総合体育館 他8箇所
 - < 南瀬地区 >
おおすみ 大隅北小学校 他2箇所
 - < 山田地区 >
みなみのごう 旧南之郷中学校 他2箇所
 - < 鳥丸地区 >
すえよし 末吉中学校 他1箇所
 - < 藤川地区 >
つねよし 恒吉小学校 他2箇所

- 避難先: 垂水市**
- < 八幡地区 >
たるみず 垂水中央運動公園体育館 他3箇所

()記載の地区は【資料P58、59参照】

UPZ内から避難先施設までの主な経路（薩摩川内市）

○ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。

避難元地区

- 野下・藤本地区
- 市比野地区
- 副田地区
- 清色・朝陽地区
- 大馬越・八重地区
- 轟・大村地区
- 蘭牟田・上手地区

【、（一部）の主な避難経路】

- 県道51号 国道504号 県道40号 県道25号
- 県道40号 国道3号 県道37号 国道270号
- 県道20号 国道226号

【（一部）の主な避難経路】

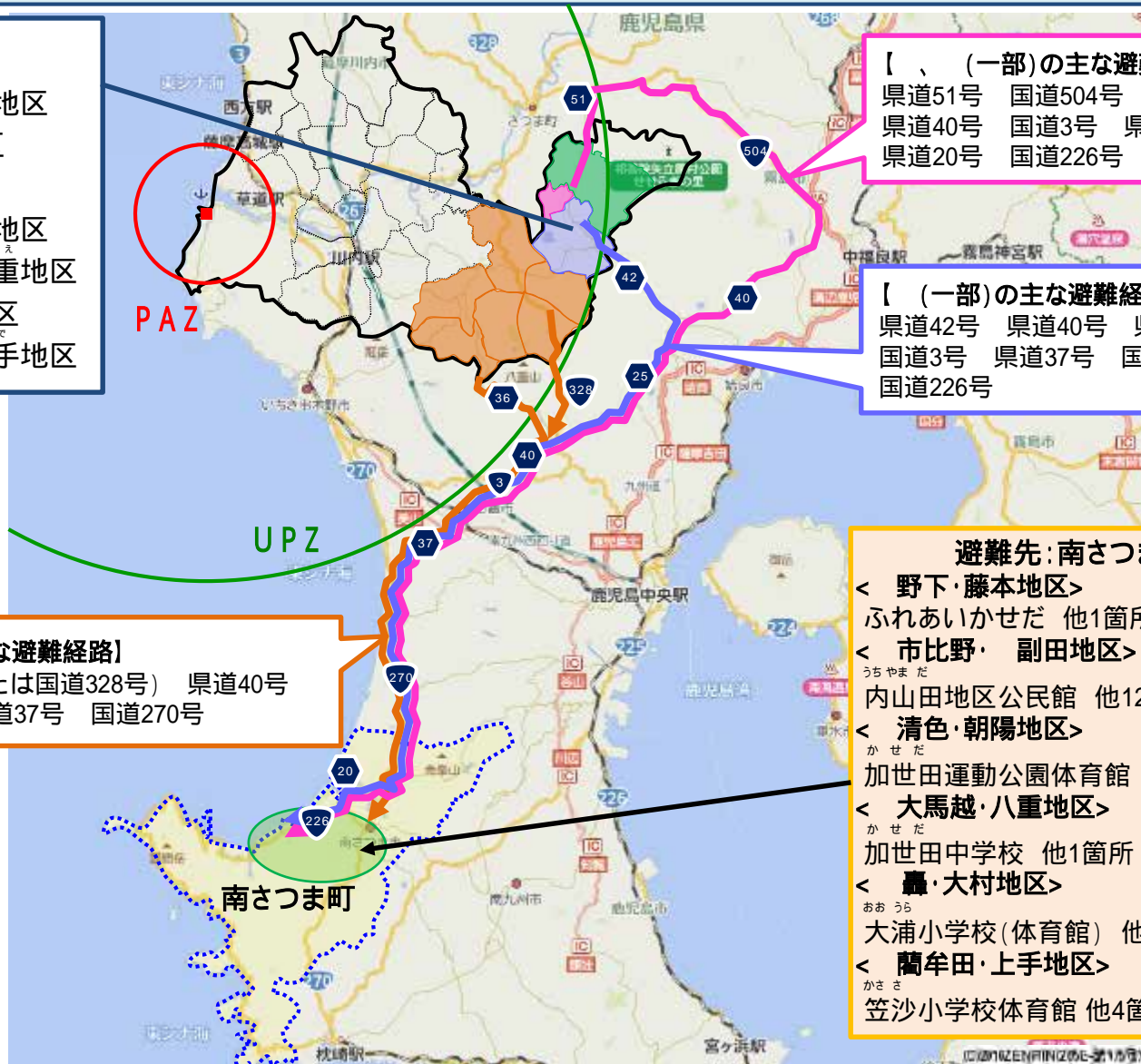
- 県道42号 県道40号 県道25号 県道40号
- 国道3号 県道37号 国道270号 県道20号
- 国道226号

【～の主な避難経路】

- (県道36号または国道328号) 県道40号
- 国道3号 県道37号 国道270号

避難先：南さつま市

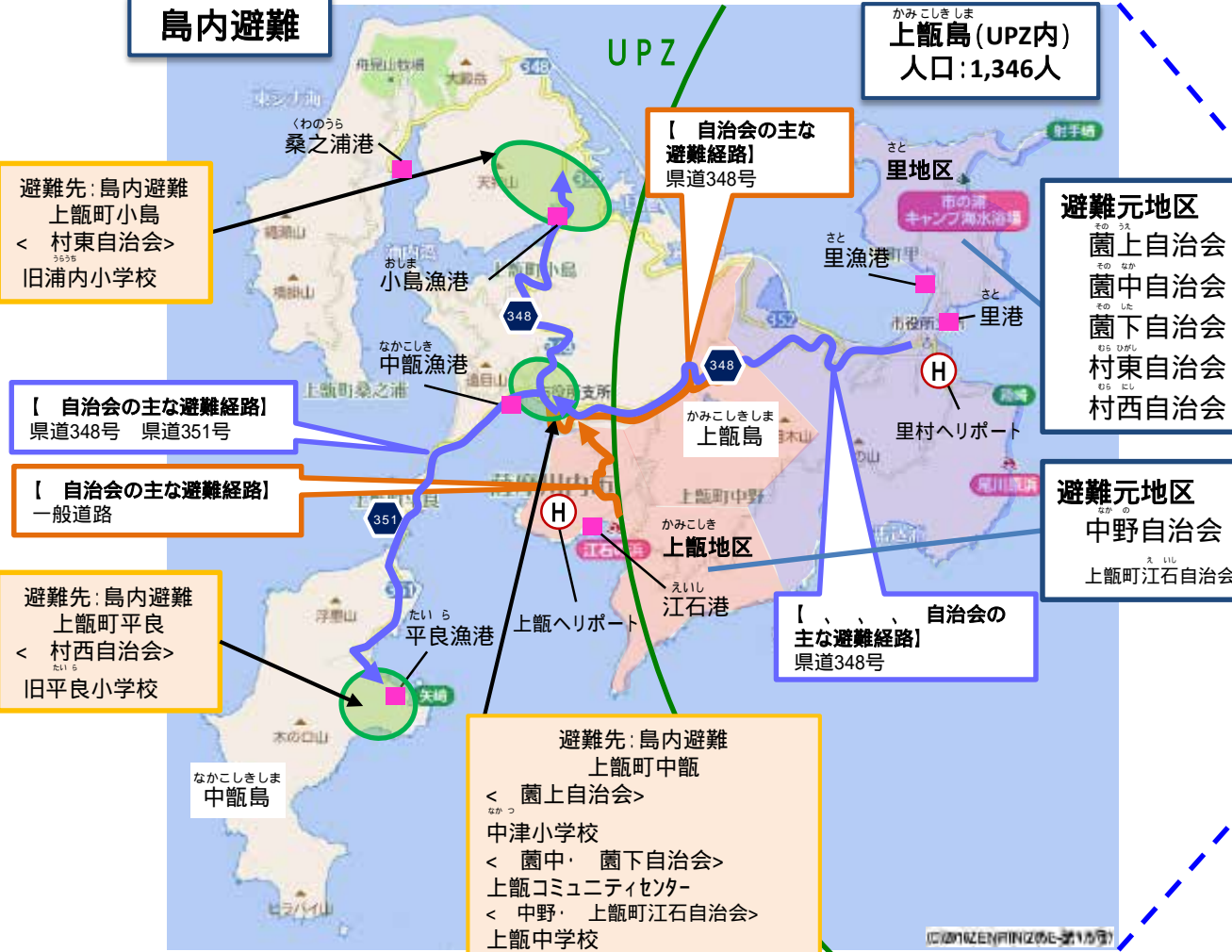
- < 野下・藤本地区 >
ふれあいかせだ 他1箇所
- < 市比野・副田地区 >
うちやまだ 内山田地区公民館 他12箇所
- < 清色・朝陽地区 >
かせだ 加世田運動公園体育館 他3箇所
- < 大馬越・八重地区 >
かせだ 加世田中学校 他1箇所
- < 轟・大村地区 >
おおaura 大浦小学校(体育館) 他2箇所
- < 蘭牟田・上手地区 >
かささ 笠沙小学校体育館 他4箇所



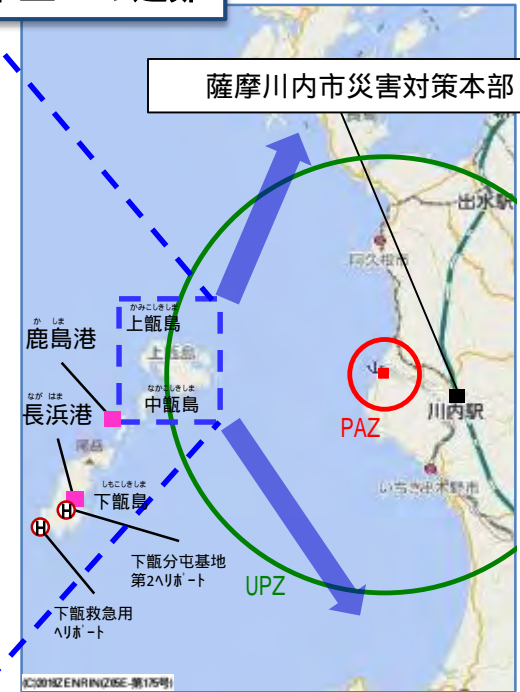
UPZ内から避難先施設までの主な経路（離島の防護措置）（薩摩川内市）

- 上甕島は島内避難を実施。地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。
- 鹿児島県は、PAZ内の避難の実施に合わせ、UPZ外の島内住民に対しても、必要に応じて、屋内退避を行う可能性がある旨の注意喚起を行う。
- 万が一、島内避難ができない場合に備え、鹿児島県は本土への避難の検討を行う。避難の際は、自家用の船舶の利用又は県が薩摩川内市からの依頼に基づき、第十管区海上保安本部、自衛隊、フェリー及び高速船の運航者等に要請し、手配した船舶等により避難を行う。本土の港への移動後は、県、薩摩川内市等が準備した車両等により避難を行う。

島内避難



本土への避難



不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合は、関係自治体の要請により実動組織（警察、消防、海保庁、自衛隊）が必要に応じ支援を実施

UPZ内から避難先施設までの主な経路（いちき串木野市）

○ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。

- 避難元地区**
- 生福地区
 - 旭地区
 - 中央地区
 - 大原地区
 - 照島地区
 - 湊地区
 - (湊町地区)
 - (川南地区)
 - (川北地区)



【主な避難経路（鹿児島市・指宿市）】
 南九州自動車道(串木野IC～鹿児島IC)
 指宿スカイライン(鹿児島IC～穎娃IC)
 (県道232号 県道234号(鹿児島市方面)
 または 県道17号 県道28号(指宿市方面))

【主な避難経路（鹿児島市・指宿市）】
 広域農道 県道35号 指宿スカイライン(中山IC～谷山IC) 県道219号 国道226号

【主な避難経路（鹿児島市・指宿市）】
 (国道3号または県道37号) 国道270号
 県道31号 県道27号 県道232号
 (国道226号(鹿児島市方面)
 または 広域農道 県道28号(指宿市方面))

避難先: 鹿児島市
 < 生福地区 >
 瀬々串小学校 他5箇所

避難先: 指宿市
 < 旭地区 >
 大成小学校 他1箇所
 < 中央地区 >
 開聞総合体育館 他5箇所
 < 大原地区 >
 山川武道館 他6箇所
 < 照島地区 >
 北指宿中学校 他14箇所
 < 湊地区 >
 池田校区公民館 他5箇所

()記載の地区は【資料P64参照】

UPZ内から避難先施設までの主な経路（いちき串木野市）

○ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。

避難元地区

- はしま 羽島地区
- あらかわ 荒川地区
- のびら 野平地区
- かんむりだけ 冠岳地区
- みなとまち 湊町地区
- かわかみ 川上地区
- かわみなみ 川南地区
- かわきた 川北地区
- かんみょう 上名地区
- もとうら 本浦地区
- (湊地区)

【主な避難経路（南九州市、枕崎市）】

南九州自動車道（串木野IC 鹿児島IC）指宿スカイライン（鹿児島IC～川辺IC）（国道225号（枕崎市方面）または 国道225号 県道19号（南九州市方面））

避難先：南九州市

- < 羽島地区 > 川辺保健センター 他2箇所
- < 荒川地区 > 勝目校区公民館
- < 野平地区 > 知覧校区公民館 他2箇所
- < 冠岳地区 > 勝目小学校
- < 湊町地区 > 青戸中学校 他5箇所
- < 川上地区 > 川辺小学校 他2箇所
- < 川南地区 > 穎娃中学校 他3箇所
- < 川北地区 > 中福良小学校 他6箇所

【主な避難経路（南九州市、枕崎市）】

国道3号（国道270号（枕崎市方面）または国道270号 県道31号（南九州市方面））

【主な避難経路（南九州市、枕崎市）】

国道3号 国道270 県道20号 県道19号（南薩縦貫）（国道225号（枕崎市方面）または 県道27号（南九州市方面））

避難先：枕崎市

- < 上名地区 > 金山センター 他7箇所
- < 本浦地区 > 枕崎中学校 他6箇所

()記載の地区は【資料P63参照】



○ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。

避難先：長島町
<脇本地区（一部）>
 ひらお
 平尾中学校 他21箇所

【主な避難経路】
 国道389号(県道47号 (県道380号
 県道379号)または県道379号)

避難元地区
 わきもと
 ・脇本地区（一部）

桐野上、桐野下、大淵川、筒田、瀬之浦上、瀬之浦下、
 古里、梶之浦西、梶之浦東、大谷、黒之浜、黒之上、
 大漣、松ヶ根、小漣、八郷

